

エ 学位論文評価基準

- ・当該研究領域における関連研究の現状や研究テーマに関連する専門知識を理解していること。（専門知識の理解度）
- ・課題の設定及びそれを解決するための方法論の選択や、仮説構築・検証方法などが妥当であること。（研究方法の妥当性）
- ・関連研究と比較して、新規性があり、当該分野の発展に貢献する研究成果が得られていること。（研究成果の独創性）
- ・上記3点を第三者が適切に評価できるように論文が構成されており、適切に表現されていること。（論文の構成・表現の適切性）

(2) 教育職員免許状の取得について

各専攻において取得可能な中学校教諭専修免許状（以下「中専免」という）及び高等学校教諭専修免許状（以下「高専免」という）並びにそれらの取得に必要な中学校教諭一種免許状（以下「中一種免」という）及び高等学校教諭一種免許状（以下「高一種免」という）は次の表のとおりです。必要な中一種免又は高一種免を取得している学生は、17ページ「(3) 科目一覧（前期課程）」の「備考」の列に「教免」と記載されている自身の所属専攻の科目の中から合計24単位以上修得することで、該当の専修免許状を取得することができます。

専攻名	取得可能な免許状の種類・教科	専修免許状取得に必要な免許状の種類・教科（基礎資格）
人工環境専攻	中専免（理科） 高専免（理科）	中一種免（理科） 高一種免（理科）
自然環境専攻	中専免（理科） 高専免（理科）	中一種免（理科） 高一種免（理科）
情報環境専攻	中専免（数学） 高専免（数学）	中一種免（数学） 高一種免（数学）

(3) 科目一覧（前期課程）

科目によって履修条件が課せられている場合があるので、履修登録を行う前に必ずシラバスを確認してください。また、各科目の第1回目の授業において担当教員から履修条件が説明される場合もあるので、担当教員の指示をよく理解した上で、履修登録を行ってください。

専門教育科目の演習の履修順序について、演習は科目名末尾がⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの順番で履修してください。ワークショップは、通常、4月入学者は第3タームに、10月入学者は第6タームに発表を行ってください。なお、ワークショップ・グローバル化演習・SXIP国際協働実践演習については、学務情報システムでの履修登録手続きは不要です。

環境情報イノベーション演習については、Ⅰ、Ⅱのいずれか又は順番に関わらず両方の履修が認められています。

① 学府共通科目

ア 環境情報リテラシー科目 ※1

授業科目の名称	教員名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
イノベーション・マネジメント	大久保光, 他	1・2		1	
安心社会のための福祉・医療	伊藤暁彦, 他	1・2		1	
持続可能社会とFuture Earth	三宅祐一, 他	1・2		1	
自然災害を考える一過去から未来へ	山田貴博, 他	1・2		1	
社会インフラにおけるリスクと安全	飯島志行, 他	1・2		1	
情報学・数理科学の手法	村山太一, 他	1・2		1	
地球科学・生態学の手法	山本伸次, 他	1・2		1	
超スマート社会の構築に向けて	瀬川悦生, 他	1・2		1	
最低必要単位数合計			0	3	

イ 環境情報ジェネリックスキル科目

	授業科目の名称	教員名	配当年次	単位数		備考
				必修	選択	
	環境情報イノベーション演習Ⅰ	亀屋隆志, 他	1・2		1	1単位
	環境情報イノベーション演習Ⅱ	未定	1・2		1	以上選択
研究の心得	科学者・技術者のための研究倫理	森辰則, 他	1・2		1	1単位
	博士進学とキャリアデザイン	為近恵美	1・2		1	以上選択
	グローバル化演習 ※2	各教員	1・2		1	1単位
	SXIP国際共同実践演習 ※3	鈴木淳史, 他	1・2		2	以上選択
最低必要単位数合計					3	

※1 春学期開講のリテラシー科目は、一年次生のみ抽選の可能性がありますが、事前に希望調査を行いますので、履修を希望する場合は忘れずに回答してください。回答していない場合、履修が認められない可能性があります。

※2 グローバル化演習は、ショートビジットや海外インターンシップなどの組み合わせによって単位を認定します。履修にあたっては、その時期や内容について責任指導教員とよく相談して計画を立ててください。

※3 SXIP国際協働実践演習の履修を希望する場合は、事前に学務・国際戦略部グローバル推進企画係に相談してください。

② 専門教育科目

ア 人工環境専攻

			授業科目の名称	教員名	配当 年次	単位数		備考	
						必 修	選 択		
コア 講義科目			人工環境概論Ⅰ	松宮正彦, 他	1・2	1			
			人工環境概論Ⅱ	星野雄二郎, 他	1・2	1			
最低必要単位数小計						2	0		
安全 環境工 学	環 境 学	社 会 環 境	(この領域は、専攻の必修科目として履修される)						
専門 講義 科目	○	○	イノベーション戦略論	安本雅典	1・2		1		
	○	○	ライフサイクルアセスメントⅠ	本藤祐樹	1		1	教免	
	○	○	ライフサイクルアセスメントⅡ	本藤祐樹	1		1	教免	
	○	○	環境疫学・健康リスク評価方法論	中井里史	1・2		1		
	○	○	知識マネジメントと標準化	安本雅典	1・2		1		
	○	○	物質・生命と環境	松本真哉, 他	1・2		1	教免	
	○	○	化学物質環境動態解析	小林剛, 他	1・2		1	教免	
	○	○	環境化学分析学	亀屋隆志, 他	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料設計学Ⅰ	荒牧賢治, 伊藤暁彦	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料設計学Ⅱ	荒牧賢治, 伊藤暁彦	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料分析手法Ⅰ	松本真哉	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料分析手法Ⅱ	藤井麻樹子	1・2		1	教免	
	○	○	都市環境管理学	小林剛, 他	1・2		1	教免	
	○	○	化学物質曝露・リスク評価	三宅祐一	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料プロセス学Ⅰ	飯島志行	1・2		1	教免	
	○	○	環境材料プロセス学Ⅱ	多々見純一	1・2		1	教免	
	○	○	産業災害事故の解析と 設備のリスクアセスメントⅠ	笠井尚哉	1・2		1		
	○	○	産業災害事故の解析と 設備のリスクアセスメントⅡ	笠井尚哉	1・2		1		
	○	○	高速反応科学	伊里友一朗	1・2		1	教免	
		○	○	Sustainable Health and Environment	令和8年度は開講せず	1・2		1	※4
		○	○	環境排出管理学	亀屋隆志, 他	1・2		1	教免
		○	○	生態系評価学Ⅰ	佐々木雄大	1・2		1	※1
		○	○	地域政治経済システム論	遠藤聡	1・2		1	※1
		○	○	地域発展政策論	遠藤聡	1・2		1	※1
		○	○	脳科学の産業応用Ⅰ(基礎編)「脳と 心の機能とはたらき」	萩原一平	1・2		1	
		○	○	脳科学の産業応用Ⅱ(応用編)「応用 脳科学の産業展開」	萩原一平	1・2		1	
	○	○	イノベーションと公共政策の計量実 証分析Ⅰ	奥山尚子	1・2		1		
	○	○	イノベーションと公共政策の計量実 証分析Ⅱ	奥山尚子	1・2		1		
	○	○	リスク心理学Ⅰ	高木彩	1・2		1		
	○	○	リスク心理学Ⅱ	高木彩	1・2		1		
	○	○	ビジネスと知的財産法	末宗達行	1・2		1		
	○	○	デザイン創作と法	末宗達行	1・2		1		
○			環境機能物質科学Ⅰ	星野雄二郎, 松本真哉	1・2		1	教免	
○			環境機能物質科学Ⅱ	星野雄二郎, 松本真哉	1・2		1	教免	

授業科目の名称				教員名	配当年次	単位数		備考
						必修	選択	
専門	○			環境物理化学Ⅰ	雨宮隆, 松宮正彦	1・2	1	教免
	○			環境物理化学Ⅱ	雨宮隆, 松宮正彦	1・2	1	教免
	○			化学反応プロセスのリスク管理Ⅰ	熊崎美枝子	1・2	1	
	○			化学反応プロセスのリスク管理Ⅱ	熊崎美枝子	1・2	1	
	○			火災の科学と防火技術Ⅰ	岡泰資	1・2	1	
	○			火災の科学と防火技術Ⅱ	岡泰資	1・2	1	
	○			インテリジェント構造システム学	白石俊彦	1・2	1	
	○			地球システム科学Ⅰ	石川正弘	1・2	1	※1
	○			非線形力学特論	中野健	1・2	1	教免
	○			地震リスク評価学	畑山健	1・2	2	
	○			有機材料工学論	高崎緑	1・2	1	教免
	○			トライボロジー概論	大久保光	1・2	1	教免
	○	○		機械システムのリスク評価と制御技術Ⅰ	澁谷忠弘	1・2	1	
	○	○		機械システムのリスク評価と制御技術Ⅱ	澁谷忠弘	1・2	1	
			○	イノベーション組織論	周佐喜和	1・2	1	※1
		○	グローバルビジネスとイノベーション	周佐喜和	1・2	1	※1	
最低必要単位数小計						0	8	
演習	○	○	○	人工環境演習Ⅰ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	人工環境演習Ⅱ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	人工環境演習Ⅲ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	人工環境演習Ⅳ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○			安全環境工学演習Ⅰ	各教員	2	1	※2
	○			安全環境工学演習Ⅱ	各教員	2	1	※2
	○			安全環境工学演習Ⅲ	各教員	2	1	※2
	○			安全環境工学演習Ⅳ	各教員	2	1	※2
		○		環境学演習Ⅰ	各教員	2	1	※2
		○		環境学演習Ⅱ	各教員	2	1	※2
		○		環境学演習Ⅲ	各教員	2	1	※2
		○		環境学演習Ⅳ	各教員	2	1	※2
			○	社会環境演習Ⅰ	各教員	2	1	※2
			○	社会環境演習Ⅱ	各教員	2	1	※2
			○	社会環境演習Ⅲ	各教員	2	1	※2
			○	社会環境演習Ⅳ	各教員	2	1	※2
	○			インテリジェント構造システム学演習Ⅰ	白石俊彦	2	1	※2
	○			インテリジェント構造システム学演習Ⅱ	白石俊彦	2	1	※2
	○			インテリジェント構造システム学演習Ⅲ	白石俊彦	2	1	※2
	○			インテリジェント構造システム学演習Ⅳ	白石俊彦	2	1	※2
○			ライフサイクルアセスメント演習Ⅰ	令和8年度は開講せず	2	1	教免、※2	
○			ライフサイクルアセスメント演習Ⅱ	令和8年度は開講せず	2	1	教免、※2	
○			ライフサイクルアセスメント演習Ⅲ	令和8年度は開講せず	2	1	教免、※2	
○			ライフサイクルアセスメント演習Ⅳ	令和8年度は開講せず	2	1	教免、※2	

授業科目の名称			教員名	配 当 年 次	単位数		備考	
					必 修	選 択		
安全 環境 工学	環境 学	社会 環境						
演 習	○		化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅰ	熊崎美枝子	2		1 ※ 2	
	○		化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅱ	熊崎美枝子	2		1 ※ 2	
	○		化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅲ	熊崎美枝子	2		1 ※ 2	
	○		化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅳ	熊崎美枝子	2		1 ※ 2	
	○		環境化学分析学演習Ⅰ	亀屋隆志, 他	2		1 教免、※ 2	
	○		環境化学分析学演習Ⅱ	亀屋隆志, 他	2		1 教免、※ 2	
	○		環境化学分析学演習Ⅲ	亀屋隆志, 他	2		1 教免、※ 2	
	○		環境化学分析学演習Ⅳ	亀屋隆志, 他	2		1 教免、※ 2	
	○		環境機能物質科学演習Ⅰ	星野雄二郎	2		1 教免、※ 2	
	○		環境機能物質科学演習Ⅱ	星野雄二郎	2		1 教免、※ 2	
	○		環境機能物質科学演習Ⅲ	星野雄二郎	2		1 教免、※ 2	
	○		環境機能物質科学演習Ⅳ	星野雄二郎	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料設計学演習Ⅰ	伊藤暁彦, 荒牧賢治	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料設計学演習Ⅱ	伊藤暁彦, 荒牧賢治	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料設計学演習Ⅲ	伊藤暁彦, 荒牧賢治	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料設計学演習Ⅳ	伊藤暁彦, 荒牧賢治	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料分析手法演習Ⅰ	藤井麻樹子, 松本真哉	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料分析手法演習Ⅱ	藤井麻樹子, 松本真哉	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料分析手法演習Ⅲ	藤井麻樹子, 松本真哉	2		1 教免、※ 2	
	○		環境材料分析手法演習Ⅳ	藤井麻樹子, 松本真哉	2		1 教免、※ 2	
	○		環境物理化学演習Ⅰ	雨宮隆, 松宮正彦	2		1 教免、※ 2	
	○		環境物理化学演習Ⅱ	雨宮隆, 松宮正彦	2		1 教免、※ 2	
	○		環境物理化学演習Ⅲ	雨宮隆, 松宮正彦	2		1 教免、※ 2	
	○		環境物理化学演習Ⅳ	雨宮隆, 松宮正彦	2		1 教免、※ 2	
	○	○	○	機械システムのリスク評価と 制御技術演習Ⅰ	澁谷忠弘	2		1 ※ 2
	○	○	○	機械システムのリスク評価と 制御技術演習Ⅱ	澁谷忠弘	2		1 ※ 2
	○	○	○	機械システムのリスク評価と 制御技術演習Ⅲ	澁谷忠弘	2		1 ※ 2
	○	○	○	機械システムのリスク評価と 制御技術演習Ⅳ	澁谷忠弘	2		1 ※ 2
○	○		産業災害事故の解析と設備の リスクアセスメント演習Ⅰ	笠井尚哉	2		1 ※ 2	
○	○		産業災害事故の解析と設備の リスクアセスメント演習Ⅱ	笠井尚哉	2		1 ※ 2	
○	○		産業災害事故の解析と設備の リスクアセスメント演習Ⅲ	笠井尚哉	2		1 ※ 2	
○	○		産業災害事故の解析と設備の リスクアセスメント演習Ⅳ	笠井尚哉	2		1 ※ 2	

授業科目の名称				教員名	配 当 年 次	単位数		備考
						必 修	選 択	
演 習	安全 環境 工学	環境学	社会 環境					
	○	○		高速反応科学演習Ⅰ	伊里友一朗	2	1	教免、※2
	○	○		高速反応科学演習Ⅱ	伊里友一朗	2	1	教免、※2
	○	○		高速反応科学演習Ⅲ	伊里友一朗	2	1	教免、※2
	○	○		高速反応科学演習Ⅳ	伊里友一朗	2	1	教免、※2
最低必要単位数小計						0	8	
ワーク ショップ		人工環境ワークショップⅠ		専攻全教員	1	1		
		人工環境ワークショップⅡ		専攻全教員	2	1		
		最低必要単位数小計						2
最低必要単位数合計						4	16	

- ※1 人工環境専攻と自然環境専攻両方の専門講義科目なので、いずれかの専攻に所属している学生が当該科目を履修した場合は自専攻の専門講義科目として計算され、修了に1単位必要な「他専攻でのみ開講されている専門講義科目」としては計算されません。
- ※2 人工環境専攻に所属している学生の内、中専免(理科)又は高専免(理科)の取得を希望しないものは、専攻共通演習に加え、安全環境工学プログラムに所属している学生は安全環境工学演習を、環境学プログラムに所属している学生は環境学演習を、社会環境プログラムに所属している学生は社会環境演習を履修してください
- 中専免(理科)又は高専免(理科)の取得を希望する学生は、教育プログラムごとの演習として責任指導教員が担当する演習を最大4単位まで選択することが可能です。責任指導教員の開講している演習の備考欄に「教免」と書かれていない場合は、環境情報学府係に相談してください。
- ※3 人工環境専攻に所属している学生は、中専免(理科)又は高専免(理科)の取得に必要な科目として、自然環境専攻開講の「植物遺伝子工学Ⅰ」「植物遺伝子工学Ⅱ」「植物分子生理学Ⅰ」「植物分子生理学Ⅱ」「地球システム物質循環論Ⅰ」「地球システム物質循環論Ⅱ」「海洋生物環境学Ⅰ」「海洋生物環境学Ⅱ」「古生態学Ⅰ」「古生態学Ⅱ」「土壌生物学Ⅰ」「土壌生物学Ⅱ」を履修することが可能です。
- ※4 令和9年度以降廃止予定の科目です。

イ 自然環境専攻

			授業科目の名称	教員名	配当年次	単位数		備考	
						必修	選択		
コア講義科目			自然環境概論Ⅰ	鏡味麻衣子, 他	1・2	1			
			自然環境概論Ⅱ	下出信次, 他	1・2	1			
			最低必要単位数小計					2	0
	生態学	地球科学	環境学術						
専門講義科	○	○	○	ユネスコエコパークや関連制度を活用した環境共生型地域の創出	酒井暁子	1・2		1	
	○	○	○	生態学：進化と環境適応	酒井暁子	1・2		1	教免
	○	○	○	生態学特別講義	酒井暁子, 他	1・2		2	教免、※1
	○	○	○	生態学特別実験	酒井暁子, 他	1・2		2	教免、※1
	○	○	○	生態系評価学Ⅰ	佐々木雄大	1・2		1	教免、※4
	○	○	○	生態系評価学Ⅱ	佐々木雄大	1・2		1	教免
	○	○	○	土壌生物学Ⅰ	中森泰三	1・2		1	教免
	○	○	○	土壌生物学Ⅱ	中森泰三	1・2		1	教免
	○	○	○	湖と川の生態学Ⅰ	鏡味麻衣子	1・2		1	教免
	○	○	○	湖と川の生態学Ⅱ	鏡味麻衣子	1・2		1	教免
	○	○	○	複合系気候科学Ⅰ	吉田龍二	1・2		1	教免
	○	○	○	複合系気候科学Ⅱ	吉田龍二	1・2		1	教免
	○	○	○	寄生と共生の生態学Ⅰ	中葦亮介	1・2		1	教免
	○	○	○	寄生と共生の生態学Ⅱ	中葦亮介	1・2		1	教免
	○	○	○	生態レジリエンスのデータ科学Ⅰ	川津一隆	1・2		1	教免
	○	○	○	生態レジリエンスのデータ科学Ⅱ	川津一隆	1・2		1	教免
	○	○	○	相互作用生態学Ⅰ	坂田ゆず	1・2		1	教免
	○	○	○	相互作用生態学Ⅱ	坂田ゆず	1・2		1	教免
	○	○	○	海洋生物環境学Ⅰ	下出信次	1・2		1	教免
	○	○	○	海洋生物環境学Ⅱ	下出信次	1・2		1	教免
	○	○	○	古生態学Ⅰ	和仁良二	1・2		1	教免
	○	○	○	古生態学Ⅱ	和仁良二	1・2		1	教免
	○	○	○	植物遺伝子機能学Ⅰ	尾形信一	1・2		1	教免
	○	○	○	植物遺伝子機能学Ⅱ	尾形信一	1・2		1	教免
	○	○	○	植物遺伝子工学Ⅰ	岩渕望	1・2		1	教免
	○	○	○	植物遺伝子工学Ⅱ	岩渕望	1・2		1	教免
	○	○	○	植物分子生理学Ⅰ	中村達夫	1・2		1	教免
	○	○	○	植物分子生理学Ⅱ	中村達夫	1・2		1	教免
	○	○	○	地球システム科学Ⅰ	石川正弘	1・2		1	教免、※4
	○	○	○	地球システム科学Ⅱ	石川正弘	1・2		1	教免
	○	○	○	地球システム物質循環論Ⅰ	山本伸次	1・2		1	教免
	○	○	○	地球システム物質循環論Ⅱ	山本伸次	1・2		1	教免
	○	○	○	地球科学特別講義	石川正弘, 他	1・2		2	教免、※2
	○	○	○	地球科学特別実験	石川正弘, 他	1・2		2	教免、※2
	○	○	○	分子生物学特別講義	中村達夫, 他	1・2		2	教免、※3
	○	○	○	分子生物学特別実験	中村達夫, 他	1・2		2	教免、※3
	○	○	○	海域地球物理学	小平秀一	1・2		1	
	○	○	○	生命高次適応科学	塗谷睦生	1・2		1	
	○	○	○	海洋の環境問題と地域社会	下出信次, 他	1・2		1	
	○	○	○	イノベーション組織論	周佐喜和	1・2		1	※4
○	○	○	グローバルビジネスとイノベーション	周佐喜和	1・2		1	※4	
○	○	○	環境法Ⅰ	及川敬貴	1・2		1		
○	○	○	環境法Ⅱ	及川敬貴	1・2		1		
○	○	○	地域政治経済システム論	遠藤聡	1・2		1	※4	
○	○	○	地域発展政策論	遠藤聡	1・2		1	※4	
最低必要単位数小計							0	8	

授業科目の名称				教員名	配当年次	単位数		備考
						必修	選択	
	生態学	地球科学	環境学術					
演習	○	○	○	自然環境演習Ⅰ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	自然環境演習Ⅱ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	自然環境演習Ⅲ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○	○	○	自然環境演習Ⅳ	各教員	1	1	専攻共通演習
	○			生態学演習Ⅰ	各教員	2	1	
	○			生態学演習Ⅱ	各教員	2	1	
	○			生態学演習Ⅲ	各教員	2	1	
	○			生態学演習Ⅳ	各教員	2	1	
		○		地球科学演習Ⅰ	各教員	2	1	
		○		地球科学演習Ⅱ	各教員	2	1	
		○		地球科学演習Ⅲ	各教員	2	1	
		○		地球科学演習Ⅳ	各教員	2	1	
			○	環境学術演習Ⅰ	各教員	2	1	
			○	環境学術演習Ⅱ	各教員	2	1	
			○	環境学術演習Ⅲ	各教員	2	1	
			○	環境学術演習Ⅳ	各教員	2	1	
最低必要単位数小計						0	8	
ワーク ショップ	自然環境ワークショップⅠ			専攻全教員	1	1		
	自然環境ワークショップⅡ			専攻全教員	2	1		
	最低必要単位数小計						2	0
最低必要単位数合計						4	16	

- ※1 生態学特別講義を履修した学生のみが生態学特別実験を履修することができます。なお、生態学特別講義を履修した場合、分子生物学特別講義及び地球科学特別講義を履修することはできません。これらの科目の履修を検討する場合は主指導教員に事前に相談してください。
- ※2 地球科学特別講義を履修した学生のみが地球科学特別実験を履修することができます。なお、地球科学特別講義を履修した場合、生態学特別講義及び分子生物学特別講義を履修することはできません。
- ※3 分子生物学特別講義を履修した学生のみが分子生物学特別実験履修することができます。なお、分子生物学特別講義を履修した場合、生態学特別講義及び地球科学特別講義を履修することはできません。
- ※4 人工環境専攻と自然環境専攻両方の専門講義科目なので、いずれかの専攻に所属している学生が当該科目を履修した場合は自専攻の専門講義科目として計算され、修了に1単位必要な「他専攻でのみ開講されている専門講義科目」としては計算されません。

ウ 情報環境専攻

			授業科目の名称	教員名	配当年次	単位数		備考	
						必修	選択		
コア 講義科目			情報環境概論Ⅰ	岡嶋克典, 他	1・2	1		教免	
			情報環境概論Ⅱ	野間淳, 他	1・2	1			
			最低必要単位数小計						2
	情報学	数理科学	情報学術						
専門 講義 科目	○	○	○	情報数学特論Ⅰ	中本敦浩, 小関健太	1・2		1	教免
	○	○	○	情報数学特論Ⅱ	野間淳, 原下秀士	1・2		1	教免
	○	○	○	情報数学特論Ⅲ	牛越惠理佳, 白崎実	1・2		1	教免
	○	○	○	情報数学特論Ⅳ	瀬川悦生	1・2		1	教免
	○	○	○	数値シミュレーションの数理	山田貴博, 松井和己	1・2		1	教免
	○	○	○	数理解析アルゴリズム特論	四方順司	1・2		1	教免
	○	○	○	数理解析モデリングⅠ	松井和己, 山田貴博	1・2		1	教免
	○	○	○	数理解析モデリングⅡ	松井和己, 山田貴博	1・2		1	教免
	○	○	○	数理解析シミュレーション特論Ⅰ	白崎実	1・2		1	教免
	○	○	○	数理解析シミュレーション特論Ⅱ	白崎実	1・2		1	教免
	○	○	○	物理モデリングの数理	山田貴博, 松井和己	1・2		1	教免
	○		○	セキュリティ解析Ⅰ	吉岡克成, 他	1・2		1	
	○		○	セキュリティ情報学Ⅰ	四方順司, 他	1・2		1	
	○		○	マルチメディア情報学Ⅰ	富井尚志, 他	1・2		1	
	○		○	最適化と探索Ⅰ	田邊遼司	1・2		1	
	○		○	人工知能特論Ⅰ	白川真一	1・2		1	
	○		○	人間情報処理Ⅰ	岡嶋克典	1・2		1	
	○		○	人間情報処理Ⅱ	岡嶋克典	1・2		1	
	○		○	言語情報応用論	森辰則	1・2		1	
	○		○	言語情報処理基礎論	森辰則	1・2		1	
	○		○	人間システム工学Ⅰ	島圭介	1・2		1	
		○	○	トポロジー特論Ⅰ	令和8年度は開講せず	1・2		1	教免、※3
		○	○	解析学特論Ⅰ	牛越惠理佳	1・2		1	教免
		○	○	数理情報特論Ⅰ	小関健太, 中本敦浩	1・2		1	教免
		○	○	代数学特論Ⅰ	原下秀士, 野 間淳	1・2		1	教免
		○	○	代数幾何学特論Ⅰ	野間淳, 原下 秀士	1・2		1	教免
		○	○	離散数学特論Ⅰ	中本敦浩	1・2		1	教免
		○	○	量子アルゴリズム特論Ⅰ	瀬川悦生	1・2		1	教免
	○			セキュリティ解析Ⅱ	吉岡克成, 他	1・2		1	
	○			セキュリティ情報学Ⅱ	吉岡克成, 他	1・2		1	
○			セキュリティ情報学応用	令和8年度は開講せず	1・2		1		
○			マルチメディア情報学Ⅱ	富井尚志, 他	1・2		1		
○			最適化と探索Ⅱ	田邊遼司	1・2		1		
○			人工知能特論Ⅱ	白川真一	1・2		1		
○			人間システム工学Ⅱ	島圭介	1・2		1		

授業科目の名称				教員名	配当年次	単位数		備考
						必	選	
情報学	数理学	情報学術						
			専門講義科目	○		Web情報工学Ⅰ	村山太一	1・2
	○		Web情報工学Ⅱ	村山太一	1・2		1	
		○	トポロジー特論Ⅱ	令和8年度は開講せず	1・2		1	教免
		○	解析学特論Ⅱ	牛越恵理佳	1・2		1	教免
		○	数理情報特論Ⅱ	小関健太, 中本敦浩	1・2		1	教免
		○	代数学特論Ⅱ	原下秀士, 野間淳	1・2		1	教免
		○	代数幾何学特論Ⅱ	野間淳, 原下秀士	1・2		1	教免
		○	離散数学特論Ⅱ	中本敦浩	1・2		1	教免
		○	量子アルゴリズム特論Ⅱ	瀬川悦生	1・2		1	教免
		○	理論言語学基盤論Ⅰ	藤井友比呂	1・2		1	
		○	理論言語学基盤論Ⅱ	藤井友比呂	1・2		1	
		○	理論言語学特論Ⅰ	藤井友比呂	1・2		1	
		○	理論言語学特論Ⅱ	藤井友比呂	1・2		1	
最低必要単位数小計						0	8	
演習	○	○	情報環境演習Ⅰ	各教員	1		1	専攻共通演習、※1
	○	○	情報環境演習Ⅱ	各教員	1		1	専攻共通演習、※1
	○	○	情報環境演習Ⅲ	各教員	1		1	専攻共通演習、※1
	○	○	情報環境演習Ⅳ	各教員	1		1	専攻共通演習、※1
	○	○	情報数学特論演習Ⅰ	中本敦浩, 小関健太	1		1	教免、※1
	○	○	情報数学特論演習Ⅱ	原下秀士, 野間淳	1		1	教免、※1
	○	○	情報数学特論演習Ⅲ	牛越恵理佳, 白崎実	1		1	教免、※1
	○	○	情報数学特論演習Ⅳ	瀬川悦生	1		1	教免、※1
	○		情報学演習Ⅰ	各教員	2		1	
	○		情報学演習Ⅱ	各教員	2		1	
	○		情報学演習Ⅲ	各教員	2		1	
	○		情報学演習Ⅳ	各教員	2		1	
		○	数理科学演習Ⅰ	各教員	2		1	
		○	数理科学演習Ⅱ	各教員	2		1	
		○	数理科学演習Ⅲ	各教員	2		1	
		○	数理科学演習Ⅳ	各教員	2		1	
		○	情報学術演習Ⅰ	各教員	2		1	
		○	情報学術演習Ⅱ	各教員	2		1	
		○	情報学術演習Ⅲ	各教員	2		1	
		○	情報学術演習Ⅳ	各教員	2		1	
	○	○	数理物理シミュレーション特論演習Ⅰ	白崎実	2		1	教免
	○	○	数理物理シミュレーション特論演習Ⅱ	白崎実	2		1	教免
	○	○	数理物理シミュレーション特論演習Ⅲ	白崎実	2		1	教免
	○	○	数理物理シミュレーション特論演習Ⅳ	白崎実	2		1	教免
		○	トポロジー特論演習Ⅰ	令和8年度は開講せず	2		1	教免、※3
		○	トポロジー特論演習Ⅱ	令和8年度は開講せず	2		1	教免、※3
		○	トポロジー特論演習Ⅲ	令和8年度は開講せず	2		1	教免、※3
		○	トポロジー特論演習Ⅳ	令和8年度は開講せず	2		1	教免、※3

授業科目の名称				教員名	配当 年次	単位数		備考	
						必 修	選 択		
演習	情報学	数理科学	情報学術						
		○		解析学特論演習Ⅰ	牛越恵理佳	2		1	教免
	○		解析学特論演習Ⅱ	牛越恵理佳	2		1	教免	
	○		解析学特論演習Ⅲ	牛越恵理佳	2		1	教免	
	○		解析学特論演習Ⅳ	牛越恵理佳	2		1	教免	
	○		数理情報特論演習Ⅰ	小関健太, 中本敦浩	2		1	教免	
	○		数理情報特論演習Ⅱ	小関健太, 中本敦浩	2		1	教免	
	○		数理情報特論演習Ⅲ	小関健太, 中本敦浩	2		1	教免	
	○		数理情報特論演習Ⅳ	小関健太, 中本敦浩	2		1	教免	
	○		代数学特論演習Ⅰ	原下秀士, 野 間淳	2		1	教免	
	○		代数学特論演習Ⅱ	原下秀士, 野 間淳	2		1	教免	
	○		代数学特論演習Ⅲ	原下秀士, 野 間淳	2		1	教免	
	○		代数学特論演習Ⅳ	原下秀士, 野 間淳	2		1	教免	
	○		代数幾何学特論演習Ⅰ	野間淳, 原下 秀士	2		1	教免	
	○		代数幾何学特論演習Ⅱ	野間淳, 原下 秀士	2		1	教免	
	○		代数幾何学特論演習Ⅲ	野間淳, 原下 秀士	2		1	教免	
	○		代数幾何学特論演習Ⅳ	野間淳, 原下 秀士	2		1	教免	
	○		離散数学特論演習Ⅰ	中本敦浩	2		1	教免	
	○		離散数学特論演習Ⅱ	中本敦浩	2		1	教免	
	○		離散数学特論演習Ⅲ	中本敦浩	2		1	教免	
	○		離散数学特論演習Ⅳ	中本敦浩	2		1	教免	
	○		量子アルゴリズム特論演習Ⅰ	瀬川悦生	2		1	教免	
	○		量子アルゴリズム特論演習Ⅱ	瀬川悦生	2		1	教免	
	○		量子アルゴリズム特論演習Ⅲ	瀬川悦生	2		1	教免	
	○		量子アルゴリズム特論演習Ⅳ	瀬川悦生	2		1	教免	
最低必要単位数小計							0	8	
ワーク ショップ	情報環境ワークショップⅠ			専攻全教員	1	1			
	情報環境ワークショップⅡ			専攻全教員	2	1			
	最低必要単位数小計							2	0
最低必要単位数合計							4	16	

- ※1 情報環境専攻に所属している学生の内、中専免(数学)又は高専免(数学)の取得を希望する学生は、専攻共通演習として「情報数学特論演習Ⅰ～Ⅳ」を履修してください。
- ※2 情報環境専攻に所属している学生は、中専免(数学)又は高専免(数学)の取得に必要な科目として、理工学府開講の「先進数理科学 確率A」「先進数理科学 確率B」「先進数理科学 統計」「数理科学 確率・統計」「数理科学 データ・サイエンス」を履修することができます。
- ※3 令和9年度以降廃止予定の科目です。

③ 環境情報学府で先進実践学環に提供している授業科目で修了要件とならない授業科目

博士課程前期に所属している学生は、先進実践学環の科目を履修することができます。なお、以下に掲載している科目群については修了要件となりません。

環境情報学府で先進実践学環に提供している授業科目で修了要件とならない授業科目一覧

授業科目の名称	教員名	単位数
材料と加工	坂本 智	1
精密砥粒加工学	坂本 智	1
被服環境学Ⅰ	薩本 弥生	1
被服環境学Ⅱ	薩本 弥生	1
古海洋学	河潟 俊吾	1
海洋地質学	河潟 俊吾	1
気象学	中野 満寿男	1
台風力学	中野 満寿男	1
植物系統分類学	倉田 薫子	1
生物地理学Ⅰ	倉田 薫子	1
社会の中の数理Ⅰ	茨木 貴徳	1
社会の中の数理Ⅱ	茨木 貴徳	1
英語学講義	田中 秀毅	1
対照言語学講義	田中 秀毅	1
幾何学特論Ⅰ	山形 紗恵子	1
幾何学特論Ⅱ	山形 紗恵子	1

④ その他

日本学生支援機構の、教員になった者に対する奨学金の返還免除制度（教員免除）を利用する予定の学生は、「学校等での実習を必須とする科目」を修得する必要があります。以下の科目を、「学校等での実習を必須とする科目」として履修することができます。（修了要件となりません。）

授業科目の名称	教員名	単位数	備考
理数専門実習	松本真哉, 中本敦浩	1	教免